

犯罪から身を守ろう

10月11日(水)～20日(金)の10日間、令和5年度全国地域安全運動が実施されます。犯罪を防ぎ地域社会の安全安心を守るため、皆さんも特に次のことに注意し、犯罪から身を守りましょう。

▶子どもと女性の犯罪被害防止

一人歩き、夜間の不要な外出、暗がりや人通りの少ない場所の通行を避け、登下校時間帯の見守り活動などで被害を未然に防止しましょう。



▶特殊詐欺の被害防止

犯人からの電話を受けないことが一番の被害防止です。在宅時でも留守番電話に設定し、相手を確認してから電話に出しましょう。

▶鍵かけの励行

鍵かけは一番簡単で、とても効果的な防犯対策です。家だけでなく、車や自転車、農機具、倉庫にも鍵をかけ、家族の命と財産を守りましょう。

岡岩手警察署生活安全課 ☎62-0110

総務課 ☎65-8982

選挙管理委員会からのお知らせ

▶県知事および県議会議員選挙の投票率

9月3日に投票が行われた岩手県知事選挙の町の投票率は57.02%で、2019年の前回の選挙を8.89%上回り、県平均の56.63%も上回りました。(岩手県議会議員選挙の町の投票率は56.21%、県平均56.08%)

選挙は、私たち国民が政治に参加し、国の主権者としてその意思を政治に反映させるための貴重な機会です。日頃から政治に関心を持ち、今後も選挙の際は棄権することなく大切な1票(意思)を必ず投票しましょう。

▶12月は町議会議員選挙です

町では、12月に町議会議員選挙が予定されており、日程は次のとおりです。立候補の届出の時期など詳しくは今後お知らせします。

葛巻町議会議員選挙

告示日 12月19日(火)

投票日 12月24日(日)

岡町選挙管理委員会事務局 ☎65-8982



避難所(五日市小学校体育館)の様子を防災対策室のモニターで確認する本部員



119番通報訓練に参加する自主防災隊の皆さん

防災対策室の機能も確認

五日市地区で総合防災訓練を実施

令和5年度総合防災訓練が9月10日、五日市小学校などで行われ、自主防災隊や消防団員など約180人が参加しました。

今回の訓練は、泉田、栗山、五日市、山岸の4地区に、大雨による浸水被害や土砂災害が発生した想定で行われました。複合庁舎くずまの開庁に伴い新たに設置された防災対策室に参集した災害対策本部員は、五日市小学校体育館から中継された避難所の状況や、防災カメラに映し出される河川の様子などをモニター

で確認していました。

五日市小学校では避難所設置訓練が行われ、住民の皆さんが協力してパレードや仮設トイレを組み立てたほか、避難者の受付や誘導などを実践しました。また、119番通報訓練、初期消火訓練、煙体験訓練などにも積極的に参加していました。自主防災隊の野中克則隊長(山岸自治会長)は「地域で災害が発生したときは、今日の訓練を思い出して冷静に行動しましょう」と呼び掛けていました。

くずまきカラマツフォトコンテスト

町産業振興協議会では、第2回くずまきカラマツフォトコンテストを開催します。

▶応募対象(両方の条件を満たすもの)

- ①葛巻町内で撮影されたもの
- ②カラマツが写ったもの

▶応募方法

①Instagramによる応募

アカウント「karamatsu_kuzumaki」をフォローし、「#くずまきカラマツ2023」を付けて投稿



②メールによる応募

写真データを添付して下記アドレスに送信
kuzumaki0602@town.kuzumaki.iwate.jp

③現像またはプリントアウトした写真

写真を下記問い合わせ先に直接届ける、または郵送
※後日画像データを提供できるものに限る

▶応募期限

12月20日(水)

岡町産業振興協議会事務局

(農林環境エネルギー課) ☎65-8985



農地の貸し借りは農業委員会へ

正式な手続きをせずに、口約束で農地を貸し借りすることを「ヤミ耕作」または「ヤミ小作」といいます。農地法に違反していることはもちろんですが、貸し手と借り手の間でトラブルになることがあります。



▶手続きをしないとこんなトラブルが

- ①相続が発生した際、農地の貸し借りが無効になることがある
- ②相続が発生した際、農地を誰に貸しているのかわからなくなることがある
- ③農地返却時に借り手の同意が必要で、離作料を請求される場合がある
- ④農地を20年以上貸している場合、民法の規定により借り手に農地の所有権が渡ることがある

▶農地の貸し借りは農業委員会へ

農地の契約手続きについては、地区の農業委員や農地利用最適化推進委員、農業委員会事務局へご相談ください。

岡農業委員会事務局 ☎65-8986

社会人サッカー葛巻クラブ

リーグ7位で順位戦へ

社会人サッカー東北リーグ2部北で戦う葛巻クラブのホーム戦が、8月から9月にかけて3週にわたり総合運動公園で行われました。

葛巻クラブは地元の社会人選手のほか大学生など町外のメンバーを含むチームのため、全員そろっての練習が難しい中果敢にリーグ戦を戦っています。8月20日は猿田興行(秋田県)に4対2で快勝。続く27日のラスィーボ青森、9月3日の大宮サッカークラブ(盛岡市)にはそれぞれ得点を挙げながらも惜しくも敗れました。葛巻クラブは現在10チーム中7位で、10月8日からの順位リーグ(6～10位リーグ、全4試合)に残留をかけて挑みます。

家田佳朗監督は「これまでの試合を振り返り、勝つために何が出来るかを選手が個々に考え、トレーニングやコンディショニングの調整にしっかり取り組む必要がある。応援してくれる人や支えてくれる人への感謝を忘れず、チームとして応えていきたい」と話していました。

「走るサッカー」が特色の葛巻クラブ。今後の試合での諦めない粘りのプレーに期待がかかります。

▶葛巻クラブ公式Instagram

ゲーム日程もお知らせしています。応援よろしくお願いします!



猿田興行の選手と激しくボールを奪い合う様子
①とラスィーボ青森のディフェンスを突破する選手(青のユニフォームが葛巻クラブ)